※令和４年度以降入学生用

学校番号	3038

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美の造形要素である形体・色彩・構成等を感得することをめざし、制作を通して個人の見方・感じ方を深め、更に幅広い表現方法を習得しましょう。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、課題内容の主題を生成・発想し、多角的に捉え表現することができるようにする。また、主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、感性を高め、心豊かな生活を創造していこうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 意図に応じて創意工夫し、様々な表現方法に挑戦している。	造形的な美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、課題内容の主題を生成・発想し、多角的に捉え表現構想を練っている。 価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	美術とは何か	オリエンテーション 見る・感じ取る・考える・表す 作品鑑賞	b:美術作品の良さや美しさなどを感じ取り、美術の効用や文化の理解を深めている。 c:美術の多様な表現に興味・関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。		ワークシート	活動の様子 取り組み姿勢の様子 ワークシート
	立体制作	［ 切断立方体制作 ］ ・マケット(模型)制作 コピー用紙を使い、展開図を自分で考え、失敗・成功例を知り、本制作に活かす。 ・本制作 ケント紙を使い、マケットを元に作品を制作する。 ［ レタリング ］ 立方体に描く文字をデザインする。	a:目的や意図に応じて表現方法を工夫している。 b:目的から形と仕組みを考え、構想を練っている。 c:デザインの機能や用途を念頭に、表現活動に主体的に取り組もうとしている。	マケット 作品	作品 ﾚﾀﾘﾝｸﾞﾃﾞｻﾞｲﾝ案	活動の様子 取り組み姿勢の様子
	素描	［ 鉛筆デッサン ］ ・カッターナイフを使って鉛筆を削る ・明度段階表制作 ・立方体をデッサンする ・相互鑑賞	a:鉛筆の特性を知り、カッターナイフを使って削りその特性を引き出そうとしている。 1本の鉛筆で黒～灰色～白のグラデーションを書き出す工夫をしている。 b:鉛筆の特性を引き出し、モチーフの表情や構図を工夫し表現している。 他者の作品を観察し、特徴や自分自身の特性を感じ取り、作品についての理解を深めている。 c:モチーフの特徴に関心を持ち、表現活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	作品	活動の様子 取り組み姿勢の様子 自己評価シート

※令和４年度以降入学生用

	鑑賞	・視点と表し方 「観察する」ことの本質を考える	a:人は様々な視点から世界を見て、イメージを作り出していることを知る。 b:作品について理解したうえで、自分自身が感じたことを見つけられている。 c:制作意図やねらいを感じ取り、作品の理解を深めている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 活動の様子 取り組み姿勢の様子
2学期	色彩基礎	[同一調和のグラデーション] ・色の仕組みを理解する ・道具の使い方を習得する ・自己評価 反省点、成長した点を確認し、改善点を見つけ、次の課題に活かす。	a:色の仕組みを理解する。 用具の特性を生かし、表現方法を工夫しているか。 b:段階的な色の変化を作り出す工夫をしているか。 c:表現活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 完成作品	ワークシート 完成作品	活動の様子 取り組み姿勢の様子 自己評価シート
		[色面構成] ・モチーフスケッチ ・アイデアスケッチ、レイアウト案 指定された条件をクリアする構図・配色を複数考える。 ・本画制作 レイアウト案をもとに、下描き・着彩をする。 ・相互鑑賞 他者の作品から自身の作品のチェックポイントを見つけ出す。 ・自己評価	a:テーマの目的や意図に応じて、材料・道具の特性を生かし表現方法を工夫している。 様々な分野の美術作品を鑑賞し、それぞれの構図からねらいや意図を感じ取ることで、自身の制作につなげる。 b:感性や想像力を働かせ、形体・色彩・構成などを工夫し、創造的な構成を練っている。 c:イメージを表現しようと主体的に取り組んでいる。 作品の意図や表現の工夫を感じ取り、理解を深めている。	レイアウト案 完成作品	レイアウト案 完成作品	活動の様子 取り組み姿勢の様子 自己評価シート

※令和４年度以降入学生用

	鑑賞	・光を捉える 様々な「光」の表現方法を知る ・デザインの世界 「デザインとは何か」を考える	a:絵の具（色料）を使い、光（色光）を表現するための工夫を知る。 デザインの目的を分析することで絵画(art)の目的を考える。 b:自分自身が感じたことを見つけようとしている。 c:制作意図やねらいを感じ取り、作品の理解を深めている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 活動の様子 取り組み姿勢の様子
3学期	構成画	[ボールペン画] ～ハイスクール ONE シーン～ ・クロッキー(速写)練習 「手」「人物」 ・高校生活の一場面を想定しクロッキーをコラージュする。 ・本画制作 ケントボードにコラージュを転写し、ボールペンで仕上げる。 ・自己評価 ・相互鑑賞	a:人体の形体の捉え方や描き方の基本を知る。短い描写時間で如何に完結させるか工夫する。 b:日頃見なれたクラスメイトの特徴や内面にも関心を持ち、一つのモチーフとして捉えようと取り組んでいる。 人物の立ち位置・大きさ・場面設定に必要な道具等、工夫をしながら表現している。 c:自身の制作意図を具体的にまとめることができている。 作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取り、理解を深めている。	クロッキー	素材収集 完成作品	活動の様子 取り組み姿勢の様子 自己評価シート
	鑑賞	・想像を形に 「無意識の世界」とは何か ・立体表現の魅力 「生命感」の追求 ・ルネサンス３大巨匠 500年前の芸術家と現代の芸術家の目的の違いを考える。 ・「美術とは何か？」の探求	a:架空の世界を表現された作品の非現実さから、作者の意図を読み取る。 彫刻に込められた意味を知る。 b:非現実を表したものから「現実（リアル）」について考える。 c:制作意図やねらいを感じ取り、作品の理解を深めている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 活動の様子 取り組み姿勢の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度